

「エンディングブック」制作手順

1 事前準備（打ち合わせ→契約）

サービス内容をご説明しながら、目的やご希望などを伺います。
プランを決定して契約を結び、ご入金を確認したら速やかに制作をスタートいたします。

2 インタビュー取材

商業出版に携わり、有名人や経営者などのインタビューも行ってきた編集者が担当。
「伝えたいこと」をきちんとまとめるために、何回かに分けてインタビューを行います。
1回2時間、2回～6回程度の想定ですが、臨機応変に対応いたします。

3 コンセプト、タイトル、構成の決定

把握した「伝えたいこと」をコンセプトにまとめます。また、それに合わせてタイトルや構成も決めていきます。

オプション 表紙などの撮影

オプションで表紙の撮影を希望された場合は、コンセプトやタイトルが決まった段階でそれに合わせた撮影をセッティング。イメージはもちろん、スタッフや撮影場所もご相談しながら決定。撮影後は候補の中から画像を選んでいただいで使用します。

4 原稿の確認

取材を終えてから2～3ヶ月程度で原稿を仕上げ、内容をご確認いただきます。

オプション 翻訳版の制作

オプションで英語版などを希望された場合は、翻訳版の原稿作成を進めます。原稿以外のデザインなどは日本語版そのままの想定していますが、ご相談しながら臨機応変に対応いたします。

5 デザインの制作

ご希望のイメージも伺いながら、コンセプト、タイトル、原稿の内容も考慮しつつデザインを仕上げていきます。

6 初版本の出版

原稿やデザインをご確認いただき、変更点がなくなった段階で初版が完成。ご希望の方法とタイミングで出版いたします。

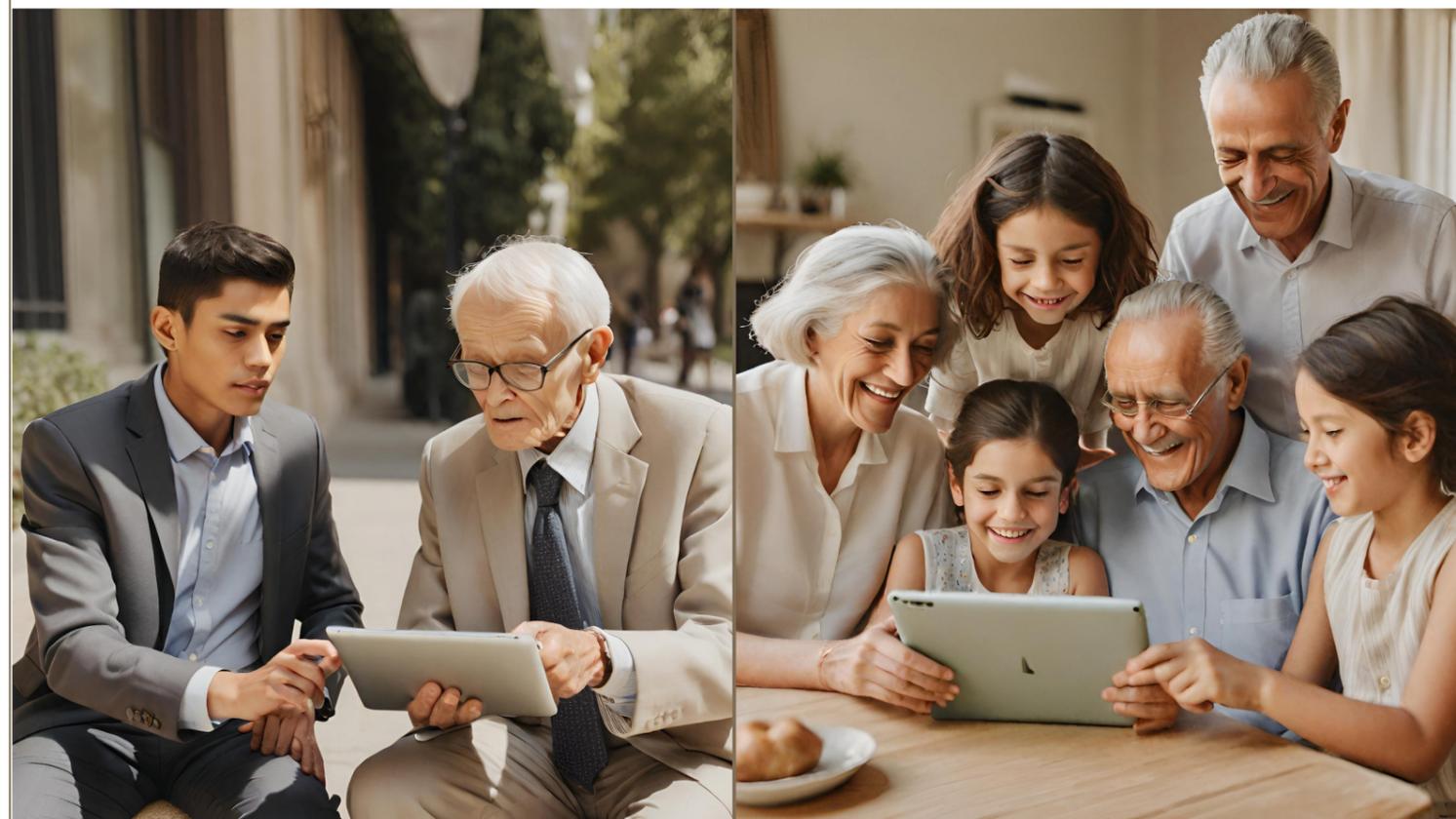
∞ 原稿の修正

原稿の追加・修正を永久保証。ただし、電子書籍での出版か、すぐに印刷しないことが条件です。また、ご本人自身による追加・修正に限定。1回あたりの修正は全体のボリュームの15%程度までが目安ですが、臨機応変に対応いたします。



※ご紹介制度については左記WEBページの最下部をご参照ください。

エンディングブック (Ending Book) ※商標登録出願中



- ご家族に共有しておきたいご自身の人生をまとめた「自伝」として
- 親戚一同の歴史、成り立ちをまとめた「家族の歴史書」として
- いつも相談に乗っている同僚に残したい「アドバイス集」として
- お世話になった全世界の友人への「感謝のメッセージ集」として
- 成長したら子どもに読んでほしい「ビジネスマンの父より息子への30通の手紙 自分版」として
- 事業承継の際に後継者に伝えておきたい経営哲学をまとめた「秘伝の書」として

株式会社
com-text
渋谷区幡ヶ谷1-2-2
京王幡ヶ谷ビル4F

→ お気軽にお問い合わせください。

電話：03-6824-6910

<https://com-text.net/contact>



「エンディングブック」概要

伝えたいことを伝えられるうちにまとめておきませんか？

伝えたいことを、伝えたい人に、伝えられていますか？

いつでも伝えられると思っているかもしれませんが、いつ伝えられなくなってしまうのかは誰にもわかりません。

伝えられるうちに伝えたいことを1冊の本として残しておきませんか？

終活の一環としてすっかり定着した「エンディングノート」は、自身にまつわるさまざまな情報や遺産相続に関する希望などを書き留めておくノートです。

一方、「エンディングブック」の内容は自由です。

ご自身の経験、思い出、自伝、エッセイ、フィクション、知見、持論、経営哲学、メソッドなど、何でも構いません。

伝えたい内容、話しておきたいこと、残しておきたい記録、なんでも自由に本としてまとめて良いのです。

内容だけでなく、ボリュームも自由です。

経験や思い出を細かくまとめた200ページの大作でも、家族や友人1人1人に写真やイラストなどとともにメッセージを添えた100ページ程度の本でも、培ってきた経営哲学のエッセンスをコンパクトにまとめた本でもOKです。

いずれにしても、何度もインタビューして伝えたいことをすくい上げ、編集してパッケージ化いたします。

当然ながら、伝える相手も自由です。

ご家族、ご友人、パートナー、後継者…

一般的な書籍（商業出版）ではありませんので、伝えたいことを伝えたい人に向けて自由に話していただければ良いのです。

最初から伝えたいことを言語化できている必要はありません。

とりとめなくお話いただければ、プロの編集者が1冊の本としてまとめ上げます。

「エンディングブック」ならではのサービス

● 出版する方法やタイミングの指定

※完成後すぐ～死後6年後（七回忌）程度まで対応いたします。

● 定期的なご連絡

※すぐには出版しない場合は定期的にご連絡いたします。連絡が途絶えた段階でご指定の連絡先に安否を確認いたします。

● 原稿の追加/修正の永久保証

※電子書籍での出版か、すぐに印刷しない場合に限り、ご本人による原稿の追加/修正を永久保証。1回あたりの修正は全体の15%程度までが目安です。

● AIを活用した電子書籍との対話サービス

※近いうちに実装を予定しています。

出版形態

「エンディングブック」は「Kindle出版(電子書籍)」と「プリント・オン・デマンド(POD)」を想定しています。その理由は下記のようなメリットがあるからです。

- 内容、ボリューム、価格の自由度が高い
- 出版後でも内容が修正できる
- スマホがあればいつでもどこでも読める
- 劣化や紛失の心配がない
- 在庫を抱える必要がない
- 海外在住の方にも手軽に届けられる

ただし、ご要望に応じて紙の書籍化にも対応いたします。

サービスの特性上、一般書店での流通はご希望に添えないケースも多いと思われませんが、お気軽にご相談ください。

「エンディングブック」の制作スタッフ

有名人の商業出版にも関わったプロが担当

伝えたいことを1冊の本としてまとめるために、何回かのインタビューを行います。

インタビュー取材を担当するのは、さまざまな方々をインタビューしてきた編集者。

雑誌のカバーインタビュー、WEBメディアやECサイトなどの取材、ビジネス書を執筆するための取材などで有名人から経営者まで多くの方々を取材してきたプロです。

商業出版の書籍にも関わってきたため、書店に並んでいる一般書籍（商業出版）レベルの品質で伝えたいことをパッケージ化いたします。

また、オプションで撮影などを追加した場合は、プロのカメラマン、スタイリスト、ヘアメイクなどがアサイン可能です。

料金プラン

細かいスケジュールや効率を気にすることなく、じっくりと「伝えたいこと」に向き合うための設定となっています。

※単位は万円 ※税抜き

基本プラン	260	制作手順①～∞の(オプション以外の)内容に加え、左頁の独自サービスも含まれます。
オプション	-	表紙用の撮影、愛用品などの撮影、翻訳版、紙の書籍化などはオプションで対応いたします。WEBサイトを参考にしつつ、お気軽にお問い合わせください。